

情 報 公 開 文 書

研究の名称	Photon-counting detector CT を用いた腰椎の軟部組織構造の可視化について
研究代表機関	富山大学附属病院
研究責任者 （所属・職名および氏名）	富山大学学術研究部医学系 放射線診断・治療学 木戸 晶
①試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	この研究は富山大学臨床・疫学研究等に関する倫理審査委員会の承認および研究機関の長の許可を受けて実施しています。 【研究の目的・方法】 新しい CT 装置であるフォトカウンティング CT と従来型 CT を用いて撮像した腰椎の軟部組織構造の描出能を比較することを目的とする。2つの CT 装置で撮像された腰椎 CT を別日に撮像された MRI を指標として、どの程度の画質の違いがあるかを放射線科専門医、及び定量的な指標で比較検討します。新しい CT 装置が従来型 CT に比べてより詳細な構造が MRI 画像と同等に見えるようになれば、今後、長期的には、CT が MRI 撮像困難な場合の代替え検査となり得る可能性があるメリットが考えられます。 【研究期間】 研究承認日 ～ 2027 年 3 月 31 日 【研究対象者】 ・富山大学附属病院において 2024 年 4 月から 2024 年 12 月の間に腰椎を Photon-Counting detector CT (PCD-CT) で撮像した患者。 ・富山大学附属病院において 2023 年 6 月から 2024 年 12 月の間に脊椎を従来型 energy-integrated detector CT (EID-CT) で撮像した患者。 【研究資金、利益相反の状況】 本研究の実施には、当講座の医局・講座費を使用 【個人情報の取扱い】 情報の加工と保管方法について 情報を取得した後は、氏名、診療録 ID 等の個人の識別が可能な記述は用いず、個人とは無関係な研究用識別番号を付すことで他の情報と照合しなければ個人を識別できないように加工する。加工した情報は施錠し放射線診断・治療学講座内で管理する。本研究では研究用識別番号と診療録 ID との対照表を作成し、施錠し放射線診断・治療学講座内で保管する。 情報等の保管期間と廃棄方法について 本研究に関する情報等は研究成果の最終公表後 10 年間保管し、紙媒体の裁断または電子ファイルの消去により復元不可能な形で廃棄する 【研究結果の公表の方法】 医学雑誌・学会での発表にて公表を予定している。 【試料・情報の他機関への提供有無】

	無 【外国にある者への提供について】 無
②利用又は提供する試料・情報の項目	【診療目的で取得・保有する診療情報】 年齢、性別、傷病名、傷病期間、医療画像 【研究の実施に伴って取得する情報】 CT 画像、MRI 画像 【他機関への提供】 無
③利用又は提供を開始する予定日	【利用又は提供を開始する予定日】 実施許可日の翌日
④試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	該当しない
⑤提供する試料・情報の取得の方法	該当しない
⑥利用する者の範囲	放射線診断・治療学 木戸 晶
⑦試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	富山大学付属病院長 山本 善裕
⑧研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨	研究対象者に関する試料・情報を当該研究に用いること（他の研究期間への提供も含む。）に対して、拒否をご希望される場合や研究資料（研究計画書及び研究の方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲で入手・閲覧を希望される場合は、以下の窓口へご連絡ください。 電話 076-434-7326 FAX 076-434-5031 E-mail 担当者所属・氏名：富山大学学術研究部医学系 放射線診断・治療学 木戸 晶